

*****2008.11.21*****

CGL NEWS Ⅲ Vol.15

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS Ⅲ』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 第7回グリーン物流パートナーシップ会議のご案内
(グリーン物流パートナーシップ会議)
2. 2007年度温室効果ガス排出量(速報値)の公表について(環境省)
3. 「環境を『力』にするビジネスベストプラクティス集」の発表
(経済産業省)
4. カーボンフットプリント・統一マークの決定について
(経済産業省)
5. 第5回グリーン物流基礎コースのご案内
6. ロジスティクス環境会議関連
 - ・包装の適性化推進委員会 活動報告
 - ・グリーン物流推進のための取引条件検討委員会 活動報告

★

【12月19日開催】第7回グリーン物流パートナーシップ会議のご案内
(グリーン物流パートナーシップ会議)

★

グリーン物流パートナーシップ会議では、12月19日(金)に「第7回グリーン物流パートナーシップ会議」を開催いたします。
今回の会議では、推進決定された事業の中から特に優良であった事業者に対して大臣表彰等を行います。
さらに、優良事業の内容について、表彰を受けられた方々からそれぞれの取組内容をご紹介いただく予定です。

■開催日時 2008年12月19日(金) 14:00~16:00
(開場 13:30)

■会場 経団連会館14階 経団連ホール
東京都千代田区大手町1-9-4

(<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/kaikan/map.html>)

■対象 グリーン物流パートナーシップ会議の会員

■参加費用 無料

■申込定員 400名(先着順)

■申込方法 グリーン物流パートナーシップ会議のホームページよりお申し込みください。

(<http://www.greenpartnership.jp/index.html>)

* 受付開始は、2008年11月28日(金) 14:00からとなっております。

なお、本メールに返信いただきましても、受付できませんのでご了承下さい。

★

2007年度温室効果ガス排出量(速報値)の公表について(環境省)



環境省は、2007年度(平成19年度)の温室効果ガス排出量の速報値をとりまとめました。

<主な概要>

- ・2007年度の温室効果ガスの総排出量(速報値)は、13億7,100万トンで、京都議定書の規定による基準年(CO₂、CH₄、N₂Oは1990年、HFCs、PFCs、SF₆は1995年)の総排出量と比べると、総排出量としては8.7%上回っています。
- ・2006年度の総排出量と比べると、エネルギー起源二酸化炭素について産業部門、家庭部門などからの排出量が増加したことなどにより、総排出量としては2.3%増加しています。
- ・運輸部門における二酸化炭素排出量は、2億4,900万トンで、2006年度と比較して-1.6%減少。基準年比では+14.6%となっております。

詳細は、下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10411>



「環境を『力』にするビジネスベストプラクティス集」の発表
(経済産業省)



経済産業省では、産業構造審議会環境部会 産業と環境小委員会においてとりまとめた「当面実施すべき措置及び今後の推進方策」(平成20年6月2日)を踏まえ、「環境を『力』にするビジネスベストプラクティス集」を作成、公表しました。

本書は、環境負荷低減と企業利益の向上を同時に実現する先進的な環境ビジネスを遂行する企業からのヒアリング結果を踏まえ、当該企業のビジネスの中核となる技術等を抽出するとともに、ビジネスの立ち上げ期、事業展開期、事業成長期に分けてノウハウと成功要因をいくつかのパターンに類型化した上で分析し、さらにビジネスの阻害要因をどのように克服したかについても記述されております。

具体的には、温暖化関連ビジネス、3R関連ビジネス、自然共生・公害関連ビジネスという分野ごとに事例が掲載されております。

物流・ロジスティクスに関連するものもいくつか掲載されておりますので、ご参照いただければ幸いです。

詳細は、経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20081118001/20081118001.html>

<補足>

ベストプラクティス集のPDFファイルは上記URLをクリックすると掲載されておりますが、ダウンロード中にエラーが発生するケースがあります。

その際には、

- ①下記URLにカーソルを合わせて右クリック
- ②「対象をファイルに保存」を選択
- ③保存先を聞かれますので、自分のPCのデスクトップ等に保存してください。
- ④保存した上記ファイルをあらためて開いてみてください。

<http://www.meti.go.jp/press/20081118001-2/20081118001-2.pdf>



カーボンフットプリント・統一マークの決定について(経済産業省)



経済産業省は、地球温暖化を防止するため、ライフサイクル全般でどの程度CO₂を排出しているかが一目で分かるマークを表示する「カーボンフットプリント制度」の検討を進めており、その中で本年12月に開催される「エコプロダクツ2008」に展示する試作品に表示するマークを公募しておりましたが、今回、当該統一マークが決定・公表されました。

詳細は経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20081114001/20081114001.pdf>



環境負荷低減施策の基礎知識を3日間で体系的に学ぶ

■ 第5回グリーン物流基礎コース／東京 ■

会期：2009年2月3日・13日・26日(3日間)



物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画立案、実践ができる人材の育成を目的とした「第5回グリーン物流基礎コース」を2009年2月3日(火)に開講いたします。

本コースは、物流・ロジスティクス分野における環境問題全般と、「輸配送」、「包装」、「静脈物流と廃棄物削減」に関する環境負荷低減施策の基本的な項目について、理論と実務の両面から学ぶことができます。

さらに、本コースでは、下記が特長となっており、受講生のみならず派遣責任者の皆様にもたいへん好評を博しております。

特長1：各単元終了後に課題レポートを作成・提出いただくとともに、当該レポートに対して「講師からのコメント」を付して返却いたします。

特長2：コース受講後でも活用いただけるように豊富な内容を盛り込んだ「テキスト」を使用しております。

この機会に関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

【会 期】2008年2月3日(火)、13日(金)、26日(木)

【会 場】日本教育会館 707会議室(東京都千代田区)

【定 員】50名

【対 象】物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策に取り組む方で、基本的な知識を必要とされる係長・主任・スタッフの方々や、新任担当者・環境部門担当者の方々

【参加料】84,000円／JILS会員、99,750円／JILS会員外(いずれも税込)

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

詳細はパンフレットの申込規定をご覧ください。

【問合せ先】本部 人材教育部 TEL. 03-5484-4021

※プログラムの詳細は下記URLをご参照ください。(PDF658KB)

www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2008/08h_BA0815_GreenKISO5.pdf



【ロジスティクス環境会議】

第2回包装の適性化推進委員会 活動報告



第2回包装の適性化推進委員会が11月6日(木)にJILSで開催されました。

当日は、委員を対象に実施した「包装にかかわる環境パフォーマンス算定に関する調査」の結果報告と今後の進め方について検討を行いました。

上記調査結果を含めまして、当日の資料等を下記URLに掲載しておりますので、ご関心のある方は、ぜひご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/shiryo/index.html#06>



【ロジスティクス環境会議】

第2回グリーン物流推進のための取引条件検討委員会 活動報告



第2回グリーン物流推進のための取引条件検討委員会が

11月19日(金)にくるまプラザ会議室(東京都港区)で開催されました。

当日は、委員を対象に実施した「時間指定に関するアンケート調査」の結果報告と今後の進め方について検討を行いました。

上記調査結果を含めまして、当日の資料等を下記URLに掲載しておりますので、ご関心のある方は、ぜひご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/shiryo/index.html#05>

*****CGLNEWS III 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

(C) CGL NEWS All Rights Reserved.
